

# ビジネスマインド養成講座



- ・ 本講座では、岡山大学の学生・教職員、および、社会人を対象とした教育プログラムを開講します
- ・ 本講座で学んだことを、今後の研究や業務に是非、ご活用頂きたいと思います
- ・ 受講を希望される方は、別添えの申込用紙(Excelファイル)に必要事項をご記入願います
  - 提出はExcelファイルでお願いします
- ・ 本講座の受講は無料ですが、お車でお越しの方には駐車場代が必要です
- ・ 本講座に申し込まれた方は、必ず、ご出席をお願いします
  - 例年、申し込みのみで、出席されない方が多数おられます
  - 資料の準備などで、無駄な手間・費用が発生していますので、良識ある行動をお願いいたします



## 開講スケジュール



講座名	講師名	所属	日程	時間	場所
経営戦略	南 啓二	スマートリンクネットワーク	4月22日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
プロジェクトマネジメント	持田 敏之	NECネクサソリューションズ	5月13日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
コーチング技術	森川 有理	グローバルセンセーション	5月27日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
情報セキュリティ(内部不正対策)	佐藤 隆哉	NECネクサソリューションズ	6月3日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
グローバル時代の日本企業での生き方	大久保 勝彦	大久保事務所	7月1日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
心の通わせる話し方	坂口 智美	フリーアナウンサー	8月5日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
経営者・マネージャが知るべき情報セキュリティ	大垣 靖男	エレクトロニック・サービス・イニシアチブ	11月11日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
成果をあげる組織を育てるマネージャ	久保田 浩二	ピットイン・リンクス	11月25日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室
企業経営の大転換時代の到来!	西川 貴生	山陽電子工業	12月16日	13時～18時	自然科学棟 第2講義室

## 会場(岡山大学工学部)



# 会場詳細



# 「経営戦略」研修のご紹介

## ◆概要

企業を経営をする上では、見えていないものを、見る、考える工夫をどれだけするか。それを若い時から癖をつけることだと思います。また、歳をとる(ポジションが上がる)ことは決断をするポジションに付くことだと僕は思います。ポジションに就いてから勉強しても遅いです。若いころから決断をする訓練が必要です。

今回の講義では私が社内にて30代前半の社員を対象に実施している勉強会の内容を核にお話しいたします。

4月22日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

## ◆目次

1. 経営戦略の立て方
2. 経営理念の考え方
3. 成長戦略・競争戦略の考え方
4. 事業の現状分析と戦略立案  
SWOT, POI等の手法等を活用し、与えられたモデルケースに対してグループで作業を行っていました

## ◆講師 南啓二

ソニーペイメントサービス（株）(SPSV)  
取締役常務執行役員

### (経歴)

1990年	早稲田大学 理工学研究科前期課程修了
1990年	三和銀行入行(現三菱東京UFJ銀行) 広報部, リテール企画部ネット戦略室
2008年	Yahoo!株式会社入社 金融関連事業の企画部長
2010年	ソニー銀行入社
2011年	SPSV買収を主導。買収後取締役就任

# 「プロジェクトマネジメント」研修のご紹介

## ～何を学ぶコースか～

- **プロジェクトとは何か**を知る
  - ・プロジェクトを進める上でのポイントを考える
- **プロジェクトの成功確率**を知る
  - ・特にITプロジェクトは何故、成功確率が上がらないのか。その理由を探る
- **世の中で起きていることを**知る
  - ・事例を取り上げて、その原因を探り、失敗事例の共通点を探る
- **成功に導くためのスキル**を知る
  - ・プロジェクトマネジャー(遂行責任者)にはどのようなスキルが求められるのか
- **事例研究**を通じて体得する
  - ・事例を取り上げて、成功のために何が必要なのかをグループディスカッションでまとめる

## ～主なカリキュラム～

- プロジェクトとは、その成功確率は
- ITプロジェクトの特徴
- 失敗事例の共有
- グループ演習によるプロジェクト成功のポイント理解
  - ・演習成果の共有、ディスカッションによる理解の深め

担当の持田です。  
IT業界に入って38年目を迎えるました。  
現在は、多くの顧客企業とITプロジェクトを成功に導くために何をすべきか、何が重要なのかを日々考え、そして実践しています



本研修は、ITプロジェクトを取り上げていますが、どのようなプロジェクトであっても、成功に導くためのポイントは共通しています。研修を通じて、そのヒントが得られれば幸いです。是非この機会に一緒に考えてみましょう。

5月13日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

# 「コーチング技術の基礎と応用」研修のご紹介

## ～コーチングとは？～

- 人が自分らしく生き、自主的に行動と学習を生み出していくための、コミュニケーション技術です。

## ～本研修の目的～

- コーチング技術の基礎と応用を学ぶことで、よりよいコミュニケーションのコツをつかみ、組織行動や人間関係に活かしていくことを意図しています。

## ～本研修の概要～

- 「組織の中で信頼を得ながら成果を出し、自分らしく成長していきたい」、社会での活躍を願う人であれば誰もが持つ願いではないでしょうか。組織の中で充実感をもって働くためには、業務に関する技術や知識を磨くだけではなく、関係性の質を高める智慧が必須です。多様な環境や背景を持つメンバーとの協働から、身近な家族や友人との人間関係まで、関係性システムの知性の有無が仕事と人生の成功には大きく影響します。
- 本研修では、コーチングの基礎技術と、応用編として「関係性システムコーチング」の智慧を学びます。体験学習を通じて自らの関係性を振り返り変化を起こしていくきっかけづくりをしていきます。
- 本講義は「グローバル時代の日本企業での生き方（6月25日）」の内容をふまえた内容です。

## ～主な学習内容～

- コーチングとは何か？
- 基礎編：コーチングスキル（傾聴など）
- 応用編：「システムコーチング」の紹介
- 体験学習：「自分の人間関係」を振り返り、変化をおこす演習
- 振り返りと質疑応答

7月1日の研修と関連していますので、併せての受講をお願いいたします

5月27日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

こんにちは。  
プロコーチの森川有理と申します。本年度はコーチングの基礎だけでなく、応用編ともいえる「関係性システムコーチング」もご紹介いたします。当日は、講義・練習・振り返りをしながら、ワークショップ形式で体験的に学習していきます。終わった時、皆さんが「明日もがんばろう！」と思っていただけるような内容にしたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。



# 「情報セキュリティ（内部不正対策）」研修のご紹介

## 概要（何を学ぶコースか）

- 企業などの組織において、内部不正によるインシデントが原因で事業の根幹を齎かす事件や事故が目立つようになってきた。その典型例としては、社員や職員等によって顧客情報が不正に売られることによる個人情報の大量漏えいや、製品情報が退職の際に不正に持ち出されたことによる技術情報の漏えい等が挙げられる。
- 様々な事例を知り、内部不正防止の基本原則を知ることで、技術的、組織的、人のそれぞれにどのような対策が有効かを探る。

## 主な学習内容

- 不正行為が発生する三条件とは  
動機、機会、正当化
- 内部不正防止の基本5原則とは
  - ・犯行を難しくする
  - ・捕まるリスクを高める
  - ・犯行の見返りを減らす
  - ・犯行の誘因を減らす
  - ・犯罪の弁明をさせない
- グループ演習  
事例の分析、対策の検討をグループ討議し発表する。

## 自己紹介

はじめまして担当の佐藤隆哉です。IT業界で、20数年はSEとして、その後はマーケティングおよびシステム開発技術管理を経験してきました。現在は、コーポレートスタッフとしてリスク管理、セキュリティ管理を担当しています。

本研修が、外部からの攻撃と同じくらい大きな脅威となってきた内なる脅威と向き合うときに少しでもお役にたてば幸いです。

6月3日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

# 「グローバル時代の日本企業での生き方」研修のご紹介

## ～個人としてどう生き抜くか？～

- グローバル化が進み、日本企業の生き方はますます厳しくなっています。もう製造業主体では成り立ちません。
- アベノミクスの第3の矢は成長戦略ですが未完成です。
- 個人として、グローバル時代の日本企業で生き抜くのはより一層難しくなっています。国や会社に身を託せる時代ではなくなりました。**身を守るのは自分自身**です。
- 昔は、会社に忠誠心を捧げ会社はそれに応えて社員の生活を保障するのが日本社会の美德でした。今の企業にはその力はありません。何時会社ごとリストラの波をかぶるかも分かりません。
- 社員には能力と協調性と健康が不可欠です。能力開発（自分磨き）とまわりを読む力（人を動かす力）を身に付ける努力を続けましょう。能力には共通の能力の他に何か一つ人に無い能力も欲しいものです。
- そして、一生の問題として**健康（趣味も）増進と家庭の安定**が基本です。

5月27日の研修と関連していますので、併せての受講をお願いいたします

## ～主な学習内容～

- 日本経済の現状は厳しく、将来性はもっと厳しい
- 日本企業と米国（外国）企業の経営の違いは大きい
- 日本企業には**ベンチャー精神**が未だ欠如している
- 経営者の本音と社員の本音は相入れない。
- 個人としての**目標**を持ち、**自己研鑽**を怠らないことが肝要
- 健康と家庭**が第一、**それがあつて仕事**ができる

### 講師略歴 大久保勝彦

東京大学、スタンフォード大学卒

元古河電気工業（株）専務取締役

数多くの米国企業の役員を歴任、大小の企業買収にたずさわる

現在、（株）大久保事務所代表、（株）東京大学エッジキャピタルドバイザー、日本スタンフォード協会理事、（株）精工技研取締役など



7月1日13時～18時  
自然科学研究科棟  
第2講義室

# 「心が伝わる話し方」研修のご紹介

## [概要]

- 日ごろ何気なく使っている日本語、皆さんはその使い方に自信がありますか？
- 言葉は、最も適したコミュニケーションツールです。
- 言葉によって喜びが倍増し、悲しみは半減します。一方で、傷つき悲しむ原因が言葉であることも日常です。言霊、つまり「ことば」には発する人の魂が宿っています。
- ビジネスでもプライベートでも、自分の言葉で「心を伝える話し方」を目指しましょう。

## [学習内容]

- 日本語の歴史
- 話し方（発声・発音・滑舌・読み）
- 語彙の広がり
- 自己分析
- 他己分析
- 質問力（インタビュー）
- 自己紹介
- プрезентーション



## [講師紹介]

### 坂口智美

フリーアナウンサー、ライター、話し方講師、元ラジオ大阪放送記者

アナウンサー歴27年、正しく美しい日本語の話し方を研究し、その普及に努めている

8月5日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

# 「経営者・マネージャが知るべき情報セキュリティ」研修のご紹介

## 情報セキュリティとは？

■情報を許容可能な範囲のリスクに低減するマネジメントです。

■最も重要なセキュリティ対策は、**基本的な考え方**を知ることです。

■「基本的な考え方」は応用ができ、異なる事例やニーズに幅広く対応可能です。この場合はこの対策、という**個別対策**より、応用が可能な**考え方**を学びます。

■情報システムは企業活動に欠かせません。情報システムに情報セキュリティが欠かせません。取り扱う情報に対しバランスの取れた対策を行うことが欠かせません。

■情報セキュリティは企業の基幹となるマネジメントです。自社のマネジメントを他社に任せることはできません。情報セキュリティの管理責任は自社にあります。

## ～主な学習内容～

- セキュリティの概念
- 情報セキュリティの基礎知識
- 情報セキュリティ標準の紹介
- システム会社との付き合い方
- 自社のセキュリティ状態を評価する
- これからの情報セキュリティ

基本を知れば自信が持てます

ITシステムで最も  
攻撃されやすい  
Webシステム構築  
の視点からセキュ  
リティを考え、実践  
しています。



エレクトロニック・サービス・イニシアチブ有限会社  
代表取締役社長 大垣靖男  
Facebook/Twitter : yohgaki

11月11日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

# 「成果をあげる組織を育てるマネージャ」研修のご紹介

## 成果って何だろう？リーダーシップって何だろう？

担当講師：久保田 浩二

### 成果って何だろう？

かつて、人事評価制度で、「成果主義」が話題になりました。

ビジネスの世界では成果をあげることは大変重要な課題です。

では、成果とはいったい何でしょうか？

成果につながる行動とはどんな行動なのでしょうか？

ビジネスゲームを通じて、成果について考えてみましょう。

### リーダーシップって何だろう？

私たちは多くの場合、組織の中でビジネス活動を実践しています。組織で成果をあげることが求められているわけです。

成果をあげる組織はどんな組織でしょうか？そこにはどんなリーダーが存在しているのでしょうか？

リーダーは役職ではありません。

組織で活動する一人ひとりにリーダーシップは必要なのです。

強い組織のリーダーシップを考えてみましょう。

### ～ 講座内容 ～

- ①自己紹介とチーム編成
- ②ビジネスゲーム「リーダーシップのジレンマ」
- ③ゲームの振り返り
- ④組織で成果をあげるには…
- ⑤リーダーシップとは…

11月25日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室

### ～ 自己紹介 ～

★1957年2月9日(土) 福岡県北九州市にて出生  
★大学では電子工学を専攻するも、主な活動はバンドと落語  
★1979年 岡山市内の情報処理サービス企業に就職  
以降、主に流通業を中心とした情報システムの企画、開発、運用管理に従事したのち、経営企画、人事を担当し独立  
★2003年4月7日 鉄腕アトムの誕生日  
にITコーディネータ事務所Office PIT設立  
★2013年10月25日 株式会社ピットイン・リンクスとして法人化  
現在、株式会社ピットイン・リンクス  
代表取締役  
株式会社アイムサプライ 取締役CIO  
特定非営利活動法人ITC岡山 理事長



# 「企業経営の大転換時代の到来!」研修のご紹介

そもそも、優秀なサラリーマンで終わる人と、  
経営者になる人の決定的な違いは何か。  
失敗は許されない、今どきの経営者に不可欠な視点は何か。

 山陽電子工業株式会社 代表取締役社長 西川 貴生

今すぐ実践できる  
発想法トレーニング

- IT業界、外資系、製造業…様々な業界のケーススタディを、実体験を交えてお話しします。頭の柔軟体操です。

スペシャリストとゼネラリスト  
個別最適と全体最適

- 優秀なサラリーマンで終わらない、経営者へのキャリアパス。
- 経営者になるためのキャリアパターンとは？

いざ、経営者の目線を疑似体験

- グローバル化、BRICS、人口減少…めまぐるしく変わる世の中の様々な動きを、経営者目線で見るとどうなるか。疑似体験して頂きます

## <従来の講座内容をバージョンアップしました>

ごく普通のサラリーマンから始め、各社からオファーを受けるプロ経営者と認められるまで、何を心がけ、どんなステップを経てきたのか。そして激変する時代の中で、経営者は世の中をどう見つめるべきか。経営者を目指す方、経営者マインドが求められる方に、是非受講して頂きたい内容です。

## ■講師略歴

昭和37年1月20日生まれ。早稲田大学大学院 理工学研究科物理学専攻 修士課程修了。三菱電機株式会社、ソニー株式会社、コンパックコンピューター株式会社(現ヒューレット・パッカード社)等、様々な業界を経て、現職に至る。

12月16日13時～18時  
自然科学研究科棟第2講義室